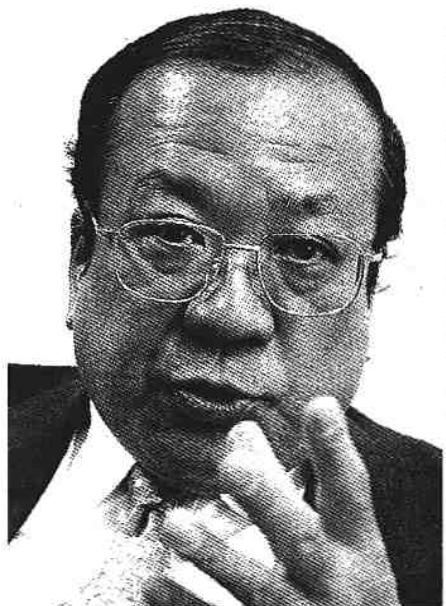


渡会 克明氏
豊橋市區 公明・現職



07年統一地方選 県議選

挑戦者たち

—④—

も、連続トップ当選の期待が大きい。

「優勢だなんて、憶測記事を書かないで下さいよ。とくに今回は、自民公明党県議団7人。県本部幹事長代行。99年に初当選、前回はトップ1人。現在、公明党当選。3選を目指す今回

い選挙なんです」

知事選の結果、自公・与党連合と、民主・野党がはっきり分かれた。

私ははつきり言っています。与党優先で進めます

「初」選直後から児童虐待に取り組んできたし、保育料問題、乳幼児医療の無料化など、生活に密着した課題。「東三河1番の課題になるでしょう。上下流域をつなげ前進させた。与党の結束を強め、一体。流域の市町が力を

て来ている。これこそ公明堂の仕事ですよ」

新城生まれ、豊橋育ちの太田昭宏氏が党本部代表に。「弟さんが近くにおり、父親の代から類しい。党員みんながんばろう。そんな気持ちになり、大変なプラス」。多米東町で父親、夫人、子ども5人暮らし。54歳。

手帳を預け、戦い挑んだ。結果、負けた。白黒つけましょうよ。変わらない。

与党優先でいく 太田代表励みに

(山崎祐一)
〔敬称略〕